

# 神戸市新型コロナウイルス感染症警戒本部 本部員会議（第3回）

日時：令和2年7月21日(火)15:30～

場所：市役所4号館1階本部員会議室

## 議 事 次 第

### 1. 報告事項

- 危機管理部
- 健康部
- 市長部

### 2. 市長指示

### 3. その他

- 健康部
- 学校部
- 行政部
- 危機管理部
- 文化スポーツ部

## 新型コロナウイルス感染症対策における国・県等の動向（5月27日以降）

### 1. 発生状況（7月20日現在）厚生労働省発表

- (1) 全世界において 14,420,667人 死者 604,921人  
(2) 国内において 24,626人 死者 984人  
※チャーター機・クルーズ船を除く  
(3) 兵庫県において 841人 死者 45人

### 2. 国・県等の動向

- ・6月1日 兵庫県が、6月1日より全ての業種で休業要請解除
- ・6月19日 国が、都道府県をまたぐ移動制限を解除
- ・7月5日 東京都新規患者に関する報告件数が4日連続で100名超過
- ・7月17日 兵庫県で、直近1週間の移動平均で10.7人となり「感染警戒期」へ移行  
東京都新規患者に関する報告件数が2日連続で最多を更新

(参考) 7月14日～20日の新規患者数(人)

	東京都	大阪府	京都府	兵庫県	神戸市
14日	143	20	12	9	0
15日	165	61	8	12	5
16日	286	66	13	17	3
17日	293	53	12	24	7
18日	290	86	25	13	6
19日	188	89	12	21	9
20日	168	49	27	7	2
合計	1,533	424	109	103	32
1週間平均	219.0	60.6	15.6	14.7	4.6
人口10万人あたり	11.0	4.8	4.2	1.9	2.1

ホームページでの掲載件数（新型コロナウイルス感染症）

7月20日17時 時点

検査件数総数	6,434
--------	-------

陽性患者総数	325
--------	-----

うち市外在住者	18
---------	----

市内在住陽性患者総数					
307	聞き取り済み（追加情報済み）件数				
	307	入院・入居中		死亡	退院・ 治癒確認
		25	軽症・中等症	重症	12
			25	0	
					270

※ 入院・入居中…宿泊療養に移行した人を含みます。

※ 治癒確認…検査で病原体を保有していないことが確認できた人（他疾患で入院中の人を含む）

## 第 2 波到来に備えた体制整備

### 1 検査体制について

#### (1) PCR 検査

現在 1 日最大 462 検体の検査体制を確保

(シスメックス検査センター増強した場合：1 日最大 562 検体)

※7 月 17 日より無症状者への唾液検査が可能となった。

##### ①環境保健研究所による検査

- ・通常時は、1 日 72 検体であるが、所内の応援体制等により、1 日 142 検体の検査が可能。
- ・また、鼻咽頭拭い液に加え、唾液を使った PCR 検査が可能。安全で効率的に検査を行うため、7 月 16 日に 3,700 本の専用の検体採取容器を確保済み。今後、2,300 本を追加して備蓄予定。

##### ②シスメックス検査センターによる検査

- ・現在、1 日 100 検体の検査が可能  
※追加の機器を導入予定。1 日 200 検体に検査拡大可能

##### ③市内医療機関、医師会検査センターによる検査

- ・現在、医療機関で 1 日 200 検体、医師会検査センターで 1 日 20 検体の検査が可能

#### (2) 抗原検査

- ・抗原定性検査キット(発症 2 日目～9 日目に限り、陽性・陰性ともに検査可)  
検査実施総数 市内 4 医療機関 61 件(7 月 19 日現在)  
※現在、抗原定性検査キットは市場に出回っており、いつでも入手可能な状況
- ・抗原定量検査 (PCR 検査と同等 (専用機器必要))  
7 月 17 日から無症状者への唾液検査が可能となった。  
専用機器 (ルミパルス G1200、同 G600 II) 保有機関 市内 4 医療機関  
環境保健研究所で購入予定

### 2 相談体制

#### (1) 新型コロナウイルス専用健康相談窓口

- ・感染症に対する健康不安、予防方法等の健康相談に対応するとともに、感染の疑いのある方の相談を毎日 24 時間の相談体制にて対応。
- ・現在は、昼間 4 回線、夜間・深夜は 2 回線で対応しているが、感染の状況に応じて、最大 17 回線にて対応可能。

#### (2) 医療・社会福祉施設従事者向け「こころの相談ダイヤル」

- ・感染の不安や精神的緊張を抱えながら業務に従事している医療従事者・社会福祉施設従事者向けの相談窓口を 6 月 26 日より開設。
- ・医療従事者が勤務終了後にも相談しやすいよう午後 3 時 30 分～午後 8 時まで、公認心理師等の専門職が相談に対応。

(3) その他、チャットボットサービスや、各保健センター、保健所予防衛生課、精神保健福祉センターによる相談も引き続き実施。

### 3 医療提供体制

#### (1) 帰国者・接触者外来

- ・ 7 月 20 日現在、10 医療機関において帰国者・接触者外来を設置。
- ・ 検体採取については、市内の病院や診療所など、市内 107 か所にて実施。

#### (2) 入院医療体制

患者の最大推計値に対応する新たなフェーズ（感染拡大期 2）において、ICUなどの重症者用 51 床を含む約 160 床を、感染症指定医療機関である中央市民病院及び適切な感染予防策がとれる市内医療機関の連携のもと確保

兵庫県対処方針（7 月 16 日改定）におけるフェーズに応じた本市の入院医療体制

		感染小康期	感染警戒期	感染増加期	感染拡大期	感染拡大期 2 (※)
県	新規感染者数 〔過去 1 週間の 1 日平均〕	10 人未満	10 人以上	20 人以上	30 人以上	40 人以上
	運用病床数 〔うち重症〕	200 床 (40 床)	300 床 (50 床)	400 床 (70 床)	500 床 (90 床)	650 床程度 (120 床程度)
市	市内運用病床数 〔うち重症〕	50 床 (16 床)	70 床 (16 床)	100 床 (34 床)	120 床 (39 床)	160 床 (51 床)

※ 1. 新型コロナウイルス感染症専門家会議で提示された「新たな流行シナリオ」における患者の最大推計値に対応

※ 2. 7 月 21 日時点での本市の見込み病床数

#### (3) 宿泊療養施設

医療機関の負担を軽減し、新たな入院患者の病床を確保するため、軽症または無症状の患者を受け入れる宿泊療養施設（300 名分）を市内 2 か所に確保。

施設名	開設日	入居可能人数	契約期間
株式会社ニチイ学館 ポートアイランドセンター宿泊棟	4 月 11 日	100 名	令和 2 年度末まで
ホテルパールシティ神戸	4 月 30 日	200 名	7 月 30 日まで

#### (4) 中央市民病院の重症患者受け入れ臨時病棟

第 2 波の到来に備え、新型コロナウイルス感染症患者とその他の患者の動線や診療棟を物理的に分離・ゾーニングするため、重症患者受け入れのための臨時病棟を 10 月中に整備予定。

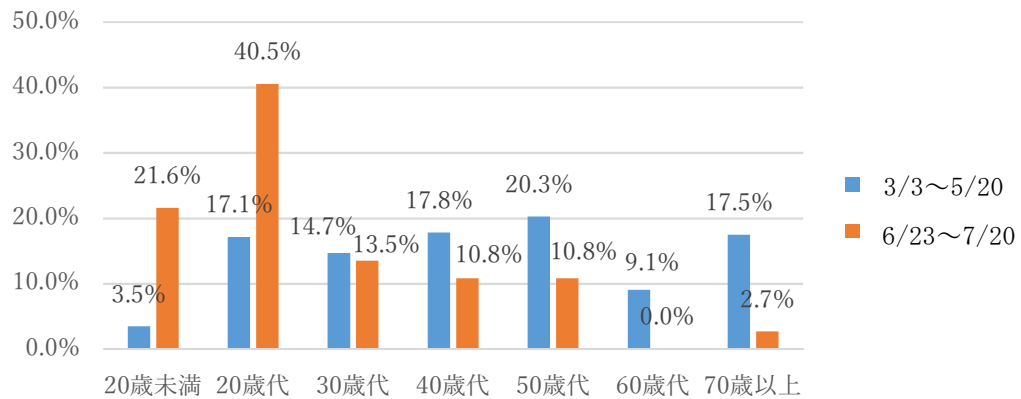
(病床数：36 床（全床重症対応）)

6 月 23 日以降の感染者の状況について

7 月 20 日 12 時現在 325 人

1. 年齢構成

年代別感染者数の割合



年代	6/23~7/20	3/3~5/20
20歳未満	8人 (20.0%)	10人 (3.5%)
20代	15人 (37.5%)	49人 (17.2%)
30代	6人 (15.0%)	42人 (14.7%)
40代	5人 (12.5%)	51人 (17.9%)
50代	5人 (12.5%)	57人 (20.0%)
60代	0人 (0.0%)	26人 (9.1%)
70歳以上	1人 (2.5%)	50人 (17.5%)
全体	40人	285人

2. 属性 (6/23~7/20)

- ・医療機関 5施設 9人 (22.5%) ※3/3~5/20: 12施設 98人 (34.4%)
- ・学校 5人 (12.5%)
- ・その他 26人 (65.0%)

3. 無症状者の割合 (6/23~7/20)

9人 (22.5%)

4. 重症者・死亡者数 (6/23~7/20)

0人 ※3/3~6/22: 死亡者 12人

【参考】

6 月 23 日以降の、感染者発生を受けての積極的検査数（7 月 21 日まで。予定数含む） 合計：約 880 件

（内訳）

1. 濃厚接触者への検査数（国基準による検査）

約 90 件（医療機関：5 件、学校：約 80 件、その他：3 件）

2. 健康観察対象者への検査数

（国基準を超えての、神戸市での積極的検査）

約 790 件（医療機関：396 件、学校：約 350 件、その他：46 件）

# 神戸市内の患者の発生状況等

2020年7月20日現在



# 神戸市内の患者の発生状況等



7/14～20の7日間合計で  
感染者数**32**人  
対前週比 **+30**人

※政府が「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」で示した指標等に関して、神戸市の状況を示したものです。  
 ※人口は令和元年10月1日時点の推計人口。  
 ※陽性率=陽性件数集計+新規検査数集計(陰性確認検査を含まない。)  
 ※陽性率は1週間ごとに更新されます。

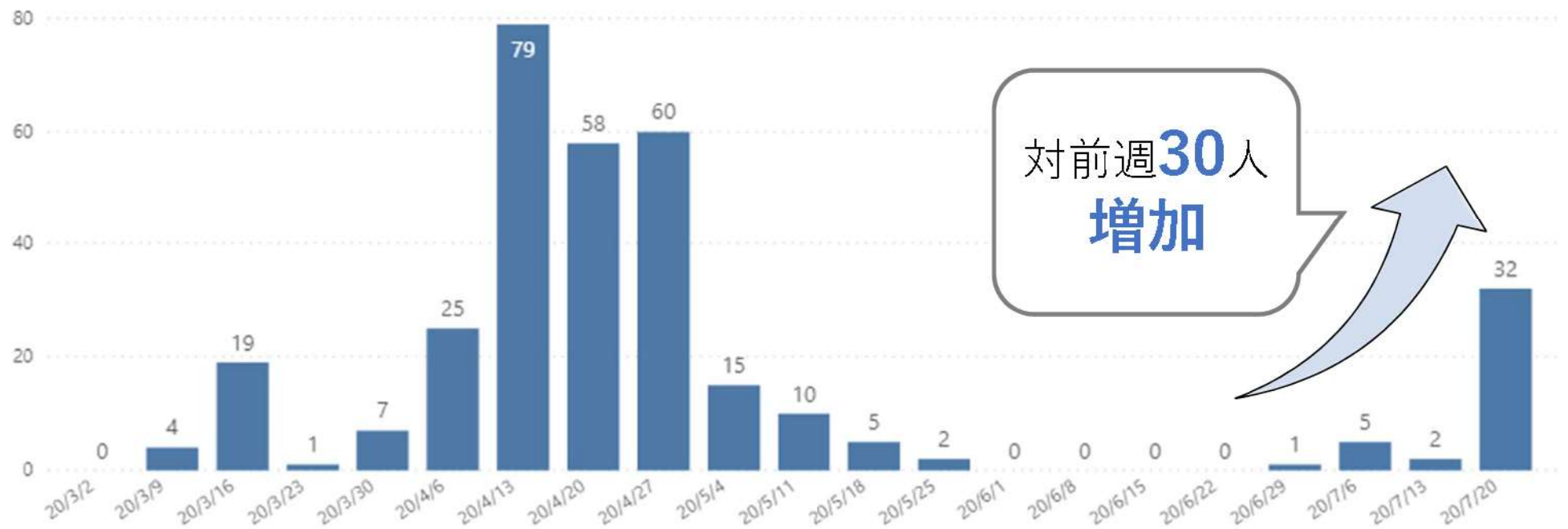
患者発生総数(速報含む) **325**      うち神戸市在住者 **307**



神戸市発表分**325**人  
うち神戸市在住者**307**人

※「患者発生総数(速報含む)」は、調査中の患者も含みます。  
 ※「入院中等」は、宿泊療養に移行した人を含みます。  
 ※「治療確認(退院など)」とは検査で病原体を保有していないことが確認できた人(他疾患で入院中の人を含む)。  
 ※速報値のため後日修正される場合があります。  
 ※再陽性等を含む。

# 新規感染者数の推移（7日間合計）

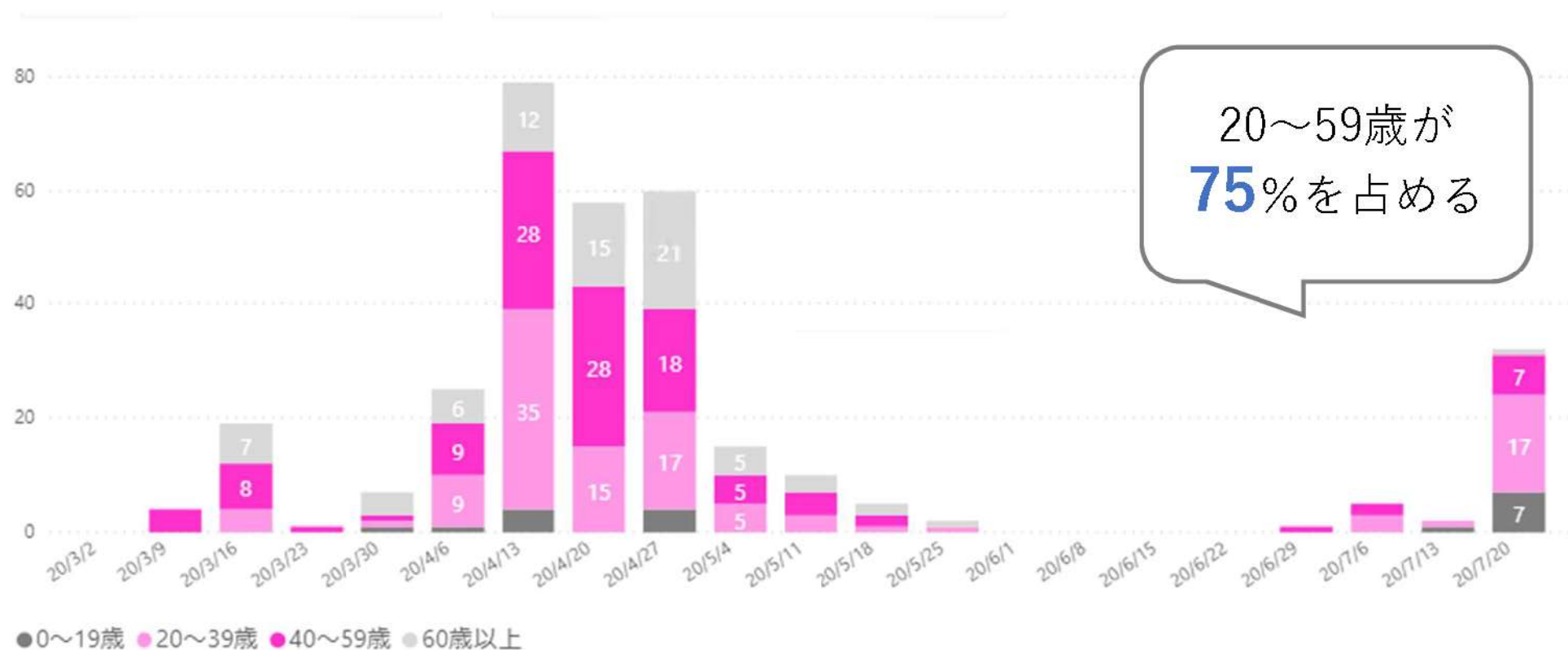


● all

※週別の場合、表示の日付までの7日間集計。

※再陽性等を含む。

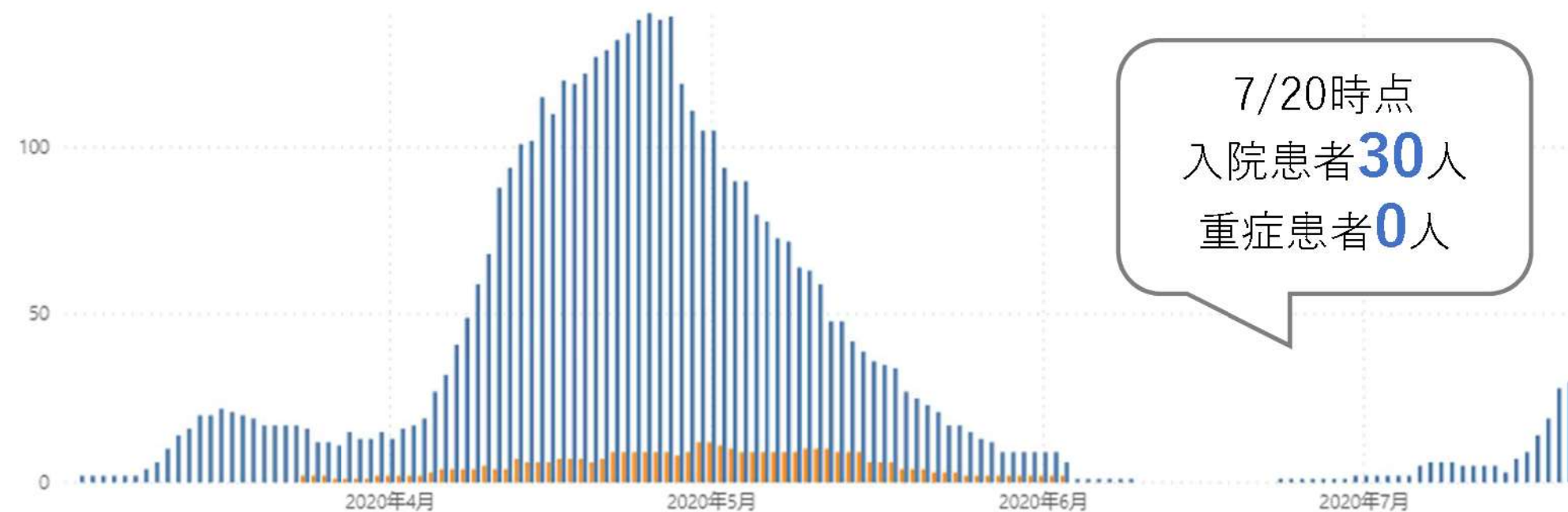
# 年代別の新規感染者数の推移（7日間合計）



※週別の場合、表示の日付までの7日間集計。

※再陽性等を含む。

# 入院・入居中の患者数と重症患者数

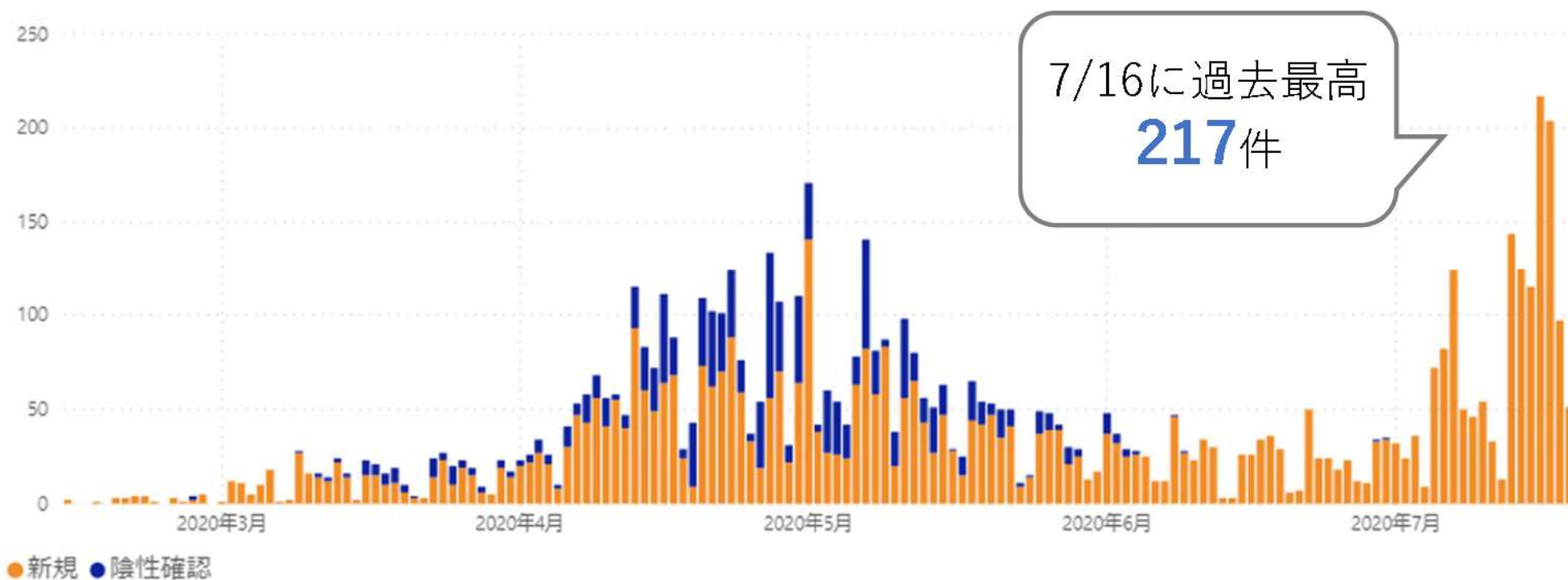


●重症者数 ●入院・入居中患者者数

※神戸市在住者のみ。

※速報値のため後日修正される場合があります。

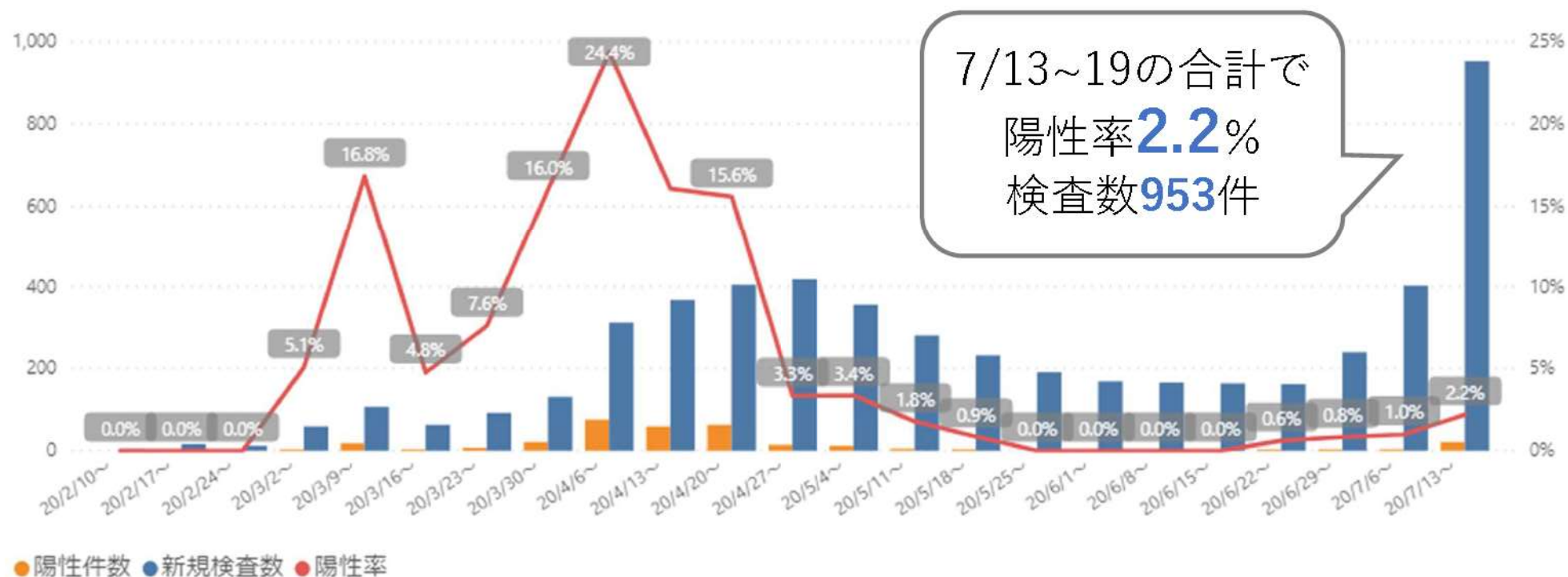
# 検査数の推移



※新規とは、新型コロナウイルス感染症の患者であることが疑われる者等に対し、その診断を目的として行う検査。

※陰性確認とは、新型コロナウイルス感染症の治療を目的として入院等している者に対し退院可能かどうかの判断を目的として実施する検査。

# 陽性率の推移



7/13~19の合計で  
陽性率**2.2%**  
検査数**953**件

※陽性率 = 陽性件数集計 + 新規検査数集計 (陰性確認検査を含まない。)  
 ※新規検査とは、新型コロナウイルス感染症の患者であることが疑われる者等に対し、その診断を目的として行う検査。  
 ※表示の日付から7日間の合計 (月曜から日曜)。

## 市民の皆さまへ（市長メッセージ）

新型コロナウイルス感染症について、全国的に感染者数が継続して増加しています。特に、東京都をはじめとする首都圏においてその傾向が顕著であるほか、大阪府をはじめ関西圏においても感染者が急増している状況です。若年層を中心とした感染者の増加が続いていますが、その他の年代の感染者数も増加傾向にあるなど、特定の場所・地域・年代に限らない感染が進行しつつあり、一層の注意を払う必要があります。

本市としても、市民生活・経済活動の維持・回復を図っていく一方、感染拡大への警戒を強めていく必要があります。

市民・事業者のみなさまに、感染防止対策の周知・徹底を呼びかけるとともに、感染拡大の状況にも適切に対応を図ってまいります。

- 一 早期に感染拡大の兆しを把握するとともに、クラスター対策を万全にするために積極的PCR検査など戦略的サーベイランスを実施します。
- 一 感染拡大の状況に合わせ、相談件数に応じた体制を準備します。
- 一 市民病院機構や市内医療機関と緊密な連携を図り、フェーズに応じた入院体制、病床の確保を図ります。また、宿泊療養施設につ

いても、必要な受入れ体制を確保します。

一 「3密回避」「人と人との距離の確保」「手洗い・手指の消毒・咳エチケットの徹底」「こまめな換気」「出掛ける前の検温」などの行動を徹底いただくよう、呼びかけます。

一 感染者が多数確認されているような施設等への出入りを控えていただくなど、感染から身を守る対応を呼びかけます。

一 業種毎の感染拡大予防ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底いただくよう、事業者に呼びかけます。

一 市民・事業者に対し、店舗・施設やイベント等における感染拡大防止を図るため、兵庫県新型コロナ追跡システムの積極的な利用を呼びかけます。

一 新型コロナウイルス感染症患者及びその家族、診療に従事する医療関係者等に対し、不当な差別や偏見、誹謗中傷等が生じないよう、広報・啓発を行います。

取り巻く環境の急速な変化にも、迅速かつ的確な行動が取れるよう、必要な対応を図ってまいります。



市民・事業者のみなさまには、あらためて、感染拡大を予防する新しい生活様式の定着や業種毎の感染拡大予防ガイドライン等の実践など、感染リスクを下げる行動を徹底いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和2年7月21日

神戸市長 久元 喜造